

## 令和6年度「青少年のための科学の祭典」名張大会報告書

- ①主催 りかラボ i n なばり ( 「青少年のための科学の祭典」名張大会実行委員会 )  
共催 公益財団法人日本科学技術振興財団
- ②後援 文部科学省、名張市教育委員会、名張市PTA連合会、名張市小中学校長会、  
三重県教職員組合伊賀名張支部、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、  
日本物理教育学会、一般社団法人日本生物教育学会、日本地学教育学会、  
日本基礎化学教育学会、一般社団法人日本科学教育学会、一般社団法人日本理科教育学会、  
一般社団法人日本地質学会、一般社団法人日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、  
公益社団法人応用物理学会、公益社団法人日本化学会、一般社団法人日本機械学会、  
公益社団法人日本アイソトープ協会、一般財団法人日本私学教育研究所、  
公益社団法人日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、公益社団法人日本天文学会、  
公益社団法人日本工学会、一般社団法人電気学会、日本エネルギー環境教育学会
- ③助成 子どもゆめ基金
- ④会場 名張市教育センター (三重県名張市百合が丘5番町25番地)
- ⑤開催日時 令和6年10月26日(土) 10:00~15:00 開催
- ⑥来場者数 623人 (内:子ども 305人)
- ⑦出展数 22ブース
- ⑧出展タイトル
1. 空気砲で大実験
  2. 火おこし体験をしよう
  3. CC レモン電池で電球に明かりをつけよう
  4. 紙コップでコケッココー
  5. 顕微鏡でミクロの世界を観察しよう
  6. トランシーバーで会話しよう
  7. 恐竜の卵をつくろう
  8. ウルトラ浮沈子をつくろう
  9. 楽しいスライムづくり
  10. のぼり人形はなぜのぼる
  11. カラーリボンでつくるシャボン玉
  12. 「あ〜」で、踊るへびをつくろう
  13. 備長炭電池でモーターを回そう
  14. 光の分光器をつくり光の不思議を知ろう
  15. 液体窒素で、-200℃の世界を体験しよう
  16. ムラサキキャベツで酸アルカリ
  17. バランストンボであそぼう
  18. 牛乳パックでルービックキューブ
  19. 金属ナトリウムの自然発火
  20. おもしろおもちゃサイエンスショー

21. 紫外線ビーズでブレスレットをつくろう

22. 砂の中から宝石を見つけよう

- ⑨製作物
- ・カラーチラシ A4版／片面カラー／製作部数：7000枚
  - ・カラーポスター A3版 製作部数：70枚
  - ・会場および駐車場案内看板：5枚
  - ・各ブース名称パネル：22枚

⑩広報活動と概要等

1. 案内チラシは、教育委員会、各学校等を通じ、名張市の各保・幼・小学校の全児童と教職員に、中学校には、学級掲示分と全教職員分を配布した。また、市内の各保・幼・小中学校および市民センター、文化センター・児童館にポスターを配布。
2. 名張大会のお知らせは、10月12日付け伊賀タウン情報YOUと伊和新聞に掲載。また、名張大会の様子は、11月4日付け伊和新聞に掲載された。NHK津による取材で26日当日の様子が約5分間、地元のケーブルテレビ「ADS」では、10月27日18時から大会のようすが、ADSニュースとして、放映された。
3. 体験を重視した科学実験により、子どもたちも大人も科学に興味関心が高まる事業となった。また、小中学校教員の実験講師・上野高校生徒・市内外退職教職員と中高生及び社会人のサポーターが協働して活動でき、教員の授業力向上や世代間交流をすすめることができた。さらに、アンケートでは、今後も継続して「科学の祭典」が開催されることを望む声が多く聞かれた。

⑪その他

来年度実施予定

日時 2025年10月25日（土） 10時から15時

場所 三重県名張市百合が丘5番町25番地 「名張市教育センター」